

セックスと嘘とラスベガス (2008)

SEX AND LIES IN SIN CITY: THE TED BINION SCANDAL

メディア TVM

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 90分

【解説】

実話を基に、変死したカジノ経営者の一件をめぐって繰り広げられる容疑者と親族の法廷対決と、その裁判を通して浮き彫りになっていく事件の真相の行方を描いたサスペンス。

ラスベガスのカジノ王である父からその経営を受け継いだ業界の大物テッド・ビニオン。そんな人物と知らずに出会ったストリッパーのサンディは、やがて彼と惹かれ合い、テッドの豪邸で一緒に暮らすことに。しかし数年後、テッドの邸宅で彼の死体が発見される。はじめ死因は薬物の過剰摂取と結論づけられた。ところが、テッドの妹ベッキーが、彼の死は事故ではなく殺人事件だと訴え始め、サンディと彼女の新しい恋人リックがテッドの財産を狙っていたとして逮捕されてしまう。法廷で互いの主張を譲らず熾烈な舌戦を展開していくサンディとベッキー。またこの法廷闘争を通じて、ギャンブルやドラッグ、セックスにまみれたテッドの人物像も暴かれていく。そして、いよいよ判決が下されるのだが…。

【クレジット】

監督	ピーター・メダック	Peter Medak	
製作	デヴィッド・A・ローズモント	David A. Rosemont	
製作総指揮	フランク・コニグスバーグ	Frank Konigsberg	
脚本	ティーナ・ブース	Teena Booth	
撮影	アンソニー・B・リッチモンド	Anthony B. Richmond	
編集	リチャード・ノード	Richard Nord	
音楽	エド・シェアマー	Ed Shearmur	
出演	マシュー・モディーン	Matthew Modine	テッド・ビニオン
	ミーナ・スヴァーリ	Mena Suvari	サンディ・マーフィ
	ジョンナサン・シェック	Johnathon Schaech	リック・タビッシュ
	マーシャ・ゲイ・ハーデン	Marcia Gay Harden	ベッキー・ビニオン
	マーク・シヴァートセン	Mark Sivertsen	